

IP網への移行の段階を踏まえた 接続制度の在り方

(IP網への移行過程における音声接続料の在り方)

ヒアリングご説明資料

2020年5月19日
ソフトバンク株式会社

IP網への移行過程における音声接続料の在り方(ひかり電話)

(1) IP接続に必要なとなる設備の接続機能等

- ① 追加して指定すべき設備
設備単位での接続機能の設定
- ② 県間通信用設備に関する制度的な対応

(2) IP網への移行過程における接続料算定

- ① 接続ルート切替前後の単一の接続料設定
- ② 県間通信用設備に係る公平な負担を図るための措置
- ③ 減設されていく設備に関する制度的な対応

IP網への移行過程における音声接続料の在り方(ひかり電話)

(1) IP接続に必要なとなる設備の接続機能等

- ① 追加して指定すべき設備
設備単位での接続機能の設定
- ② 県間通信用設備に関する制度的な対応

(2) IP網への移行過程における接続料算定

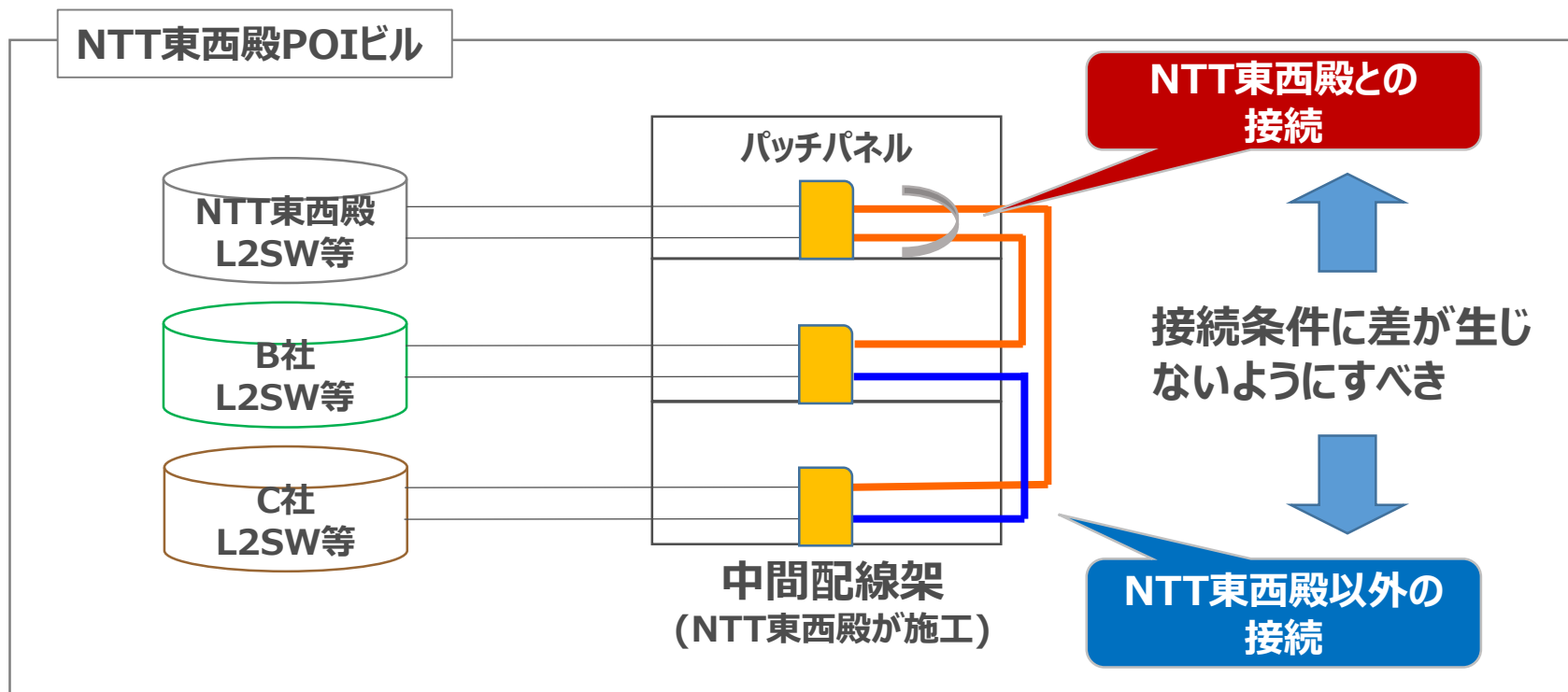
- ① 接続ルート切替前後の単一の接続料設定
- ② 県間通信用設備に係る公平な負担を図るための措置
- ③ 減設されていく設備に関する制度的な対応

(1) ①追加して指定すべき設備

現在示されている設備※以外の指定は現時点で想定していない

※GWルータ、変換装置(メタルIP用)、SBC、ENUMサーバ、DNSサーバ

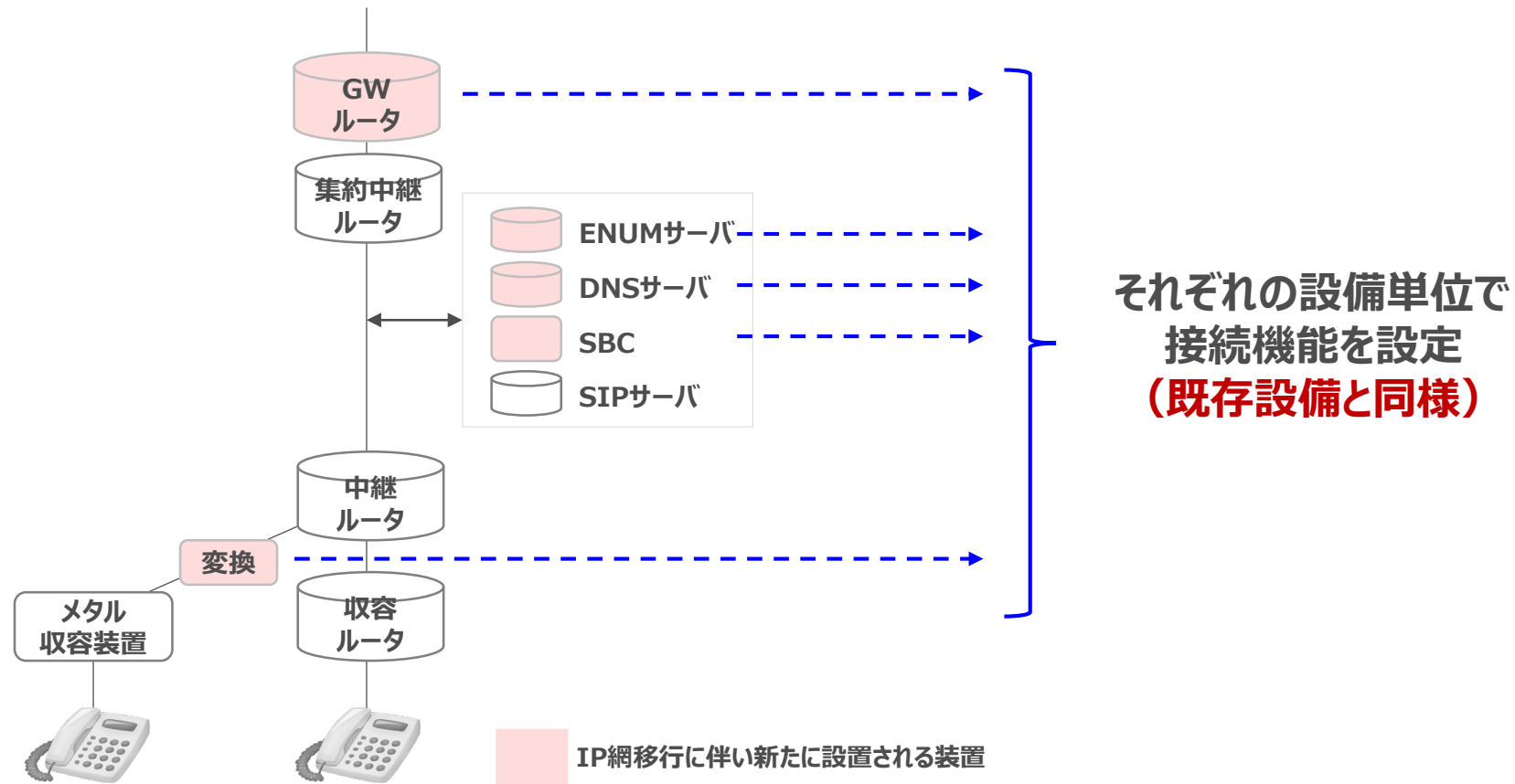
ただしパッチパネルについては工事費や手続方法等の
公正な条件を接続約款等に規定すべき



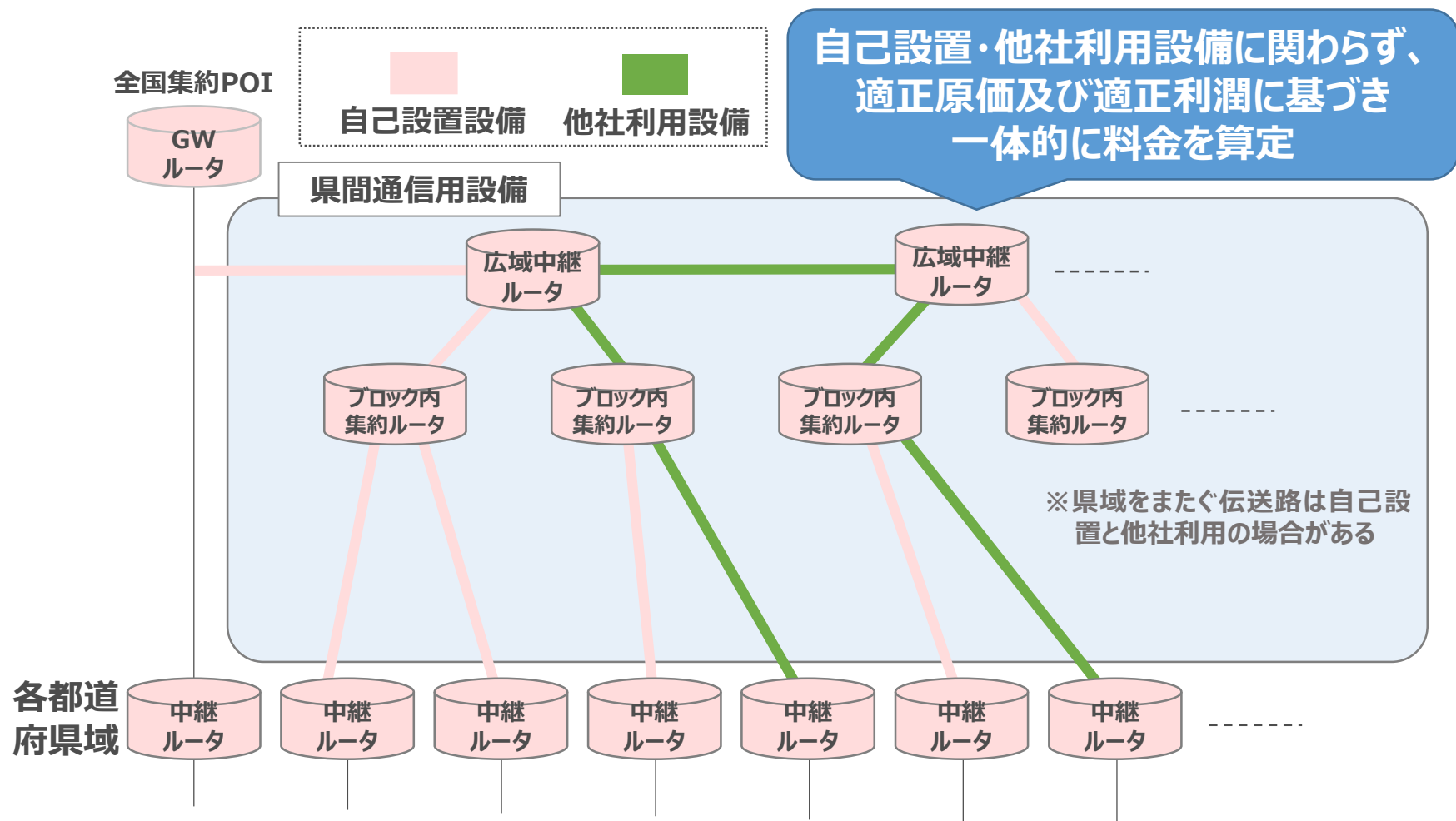
(1) ① 設備単位での接続機能の設定

NGN接続料はコストの透明性を確保するため、
平成30年度から設備ごとにアンバンドルされて算定

引き続きそれぞれの設備単位で接続機能を設定すべき



自己設置設備及び他社利用設備を一体的に制度上取扱った上で、
接続に準じた**適正な原価及び適正な利潤**に基づき料金算定すべき



IP網への移行過程における音声接続料の在り方(ひかり電話)

(1) IP接続に必要なとなる設備の接続機能等

- ① 追加して指定すべき設備
設備単位での接続機能の設定
- ② 県間通信用設備に関する制度的な対応

(2) IP網への移行過程における接続料算定

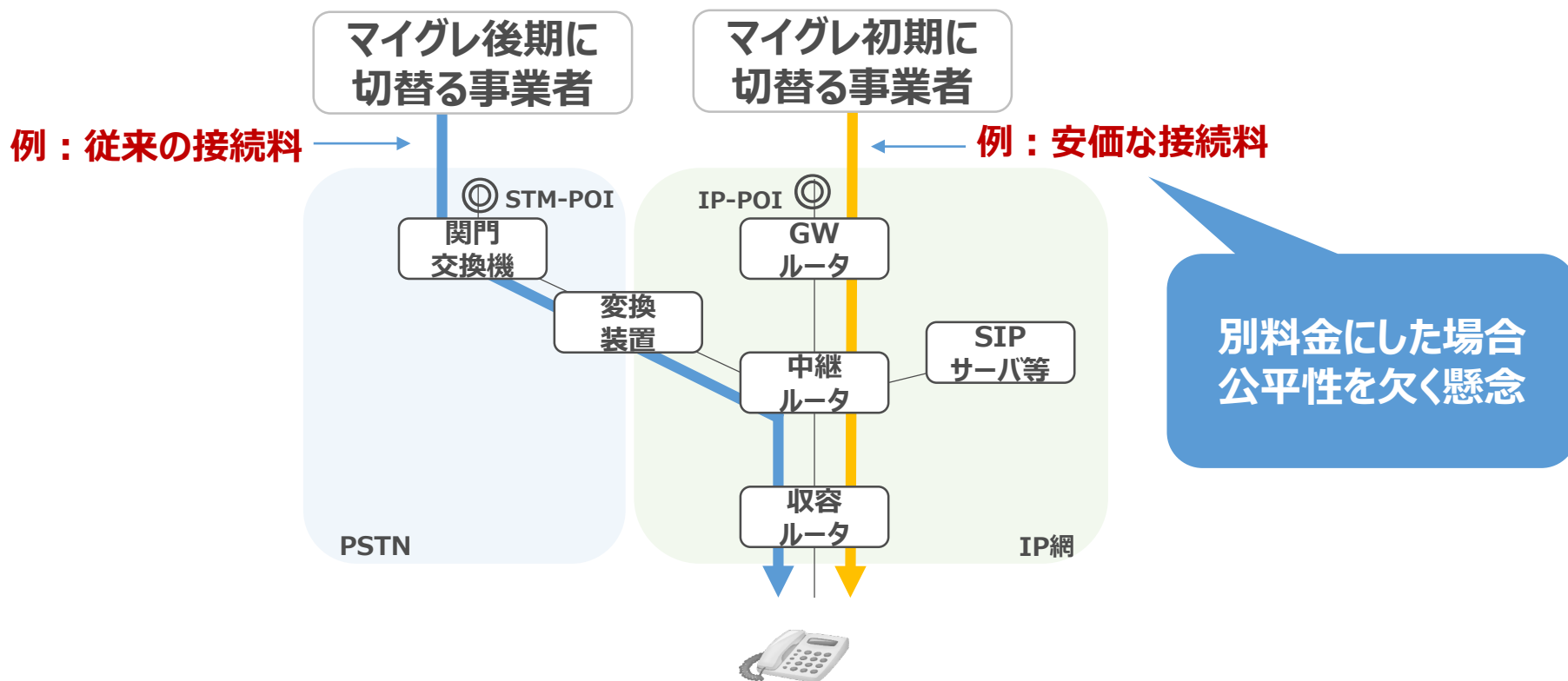
- ① 接続ルート切替前後の単一の接続料設定
- ② 県間通信用設備に係る公平な負担を図るための措置
- ③ 減設されていく設備に関する制度的な対応

(2) ① 接続ルート切替前後の単一の接続料設定

IP接続の移行実態に応じた接続料への反映は下記理由から困難

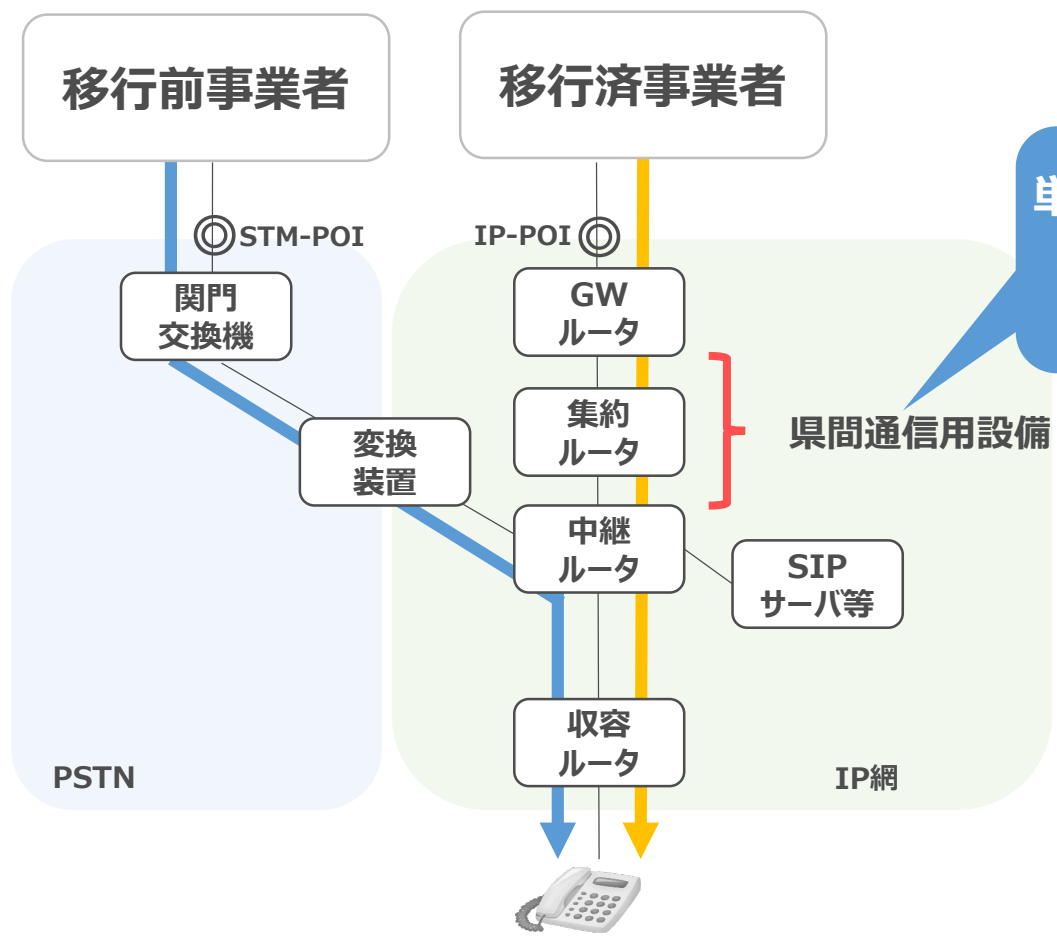
- ・ 全接続事業者が一斉にIP切替不可
- ・ NTT東西殿や他の接続事業者の移行時期と調整要

公平性確保のため、接続ルート切替前後で単一料金とすることが適切



県間通信用設備も切替前後に関わらず**全事業者で均等負担**すべき

料金算定は「第一種指定電気通信設備との接続を円滑に行うために必要なもの」と位置付け、接続約款に準じて適正な料金・条件を設定

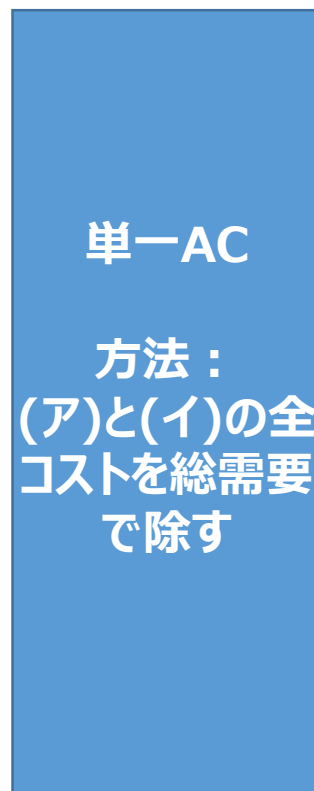
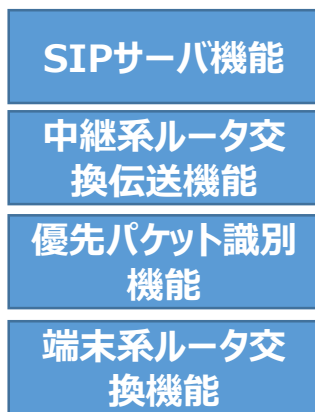


単一接続料の考え方を適用し、
県間を利用しない移行前の
事業者も均等に負担

IGS接続とIP接続（県間伝送路設備含む）それぞれのコストを合算し、総需要で除して単一の単価を算定

減損処理(後述)

新規



(ア)IGS接続

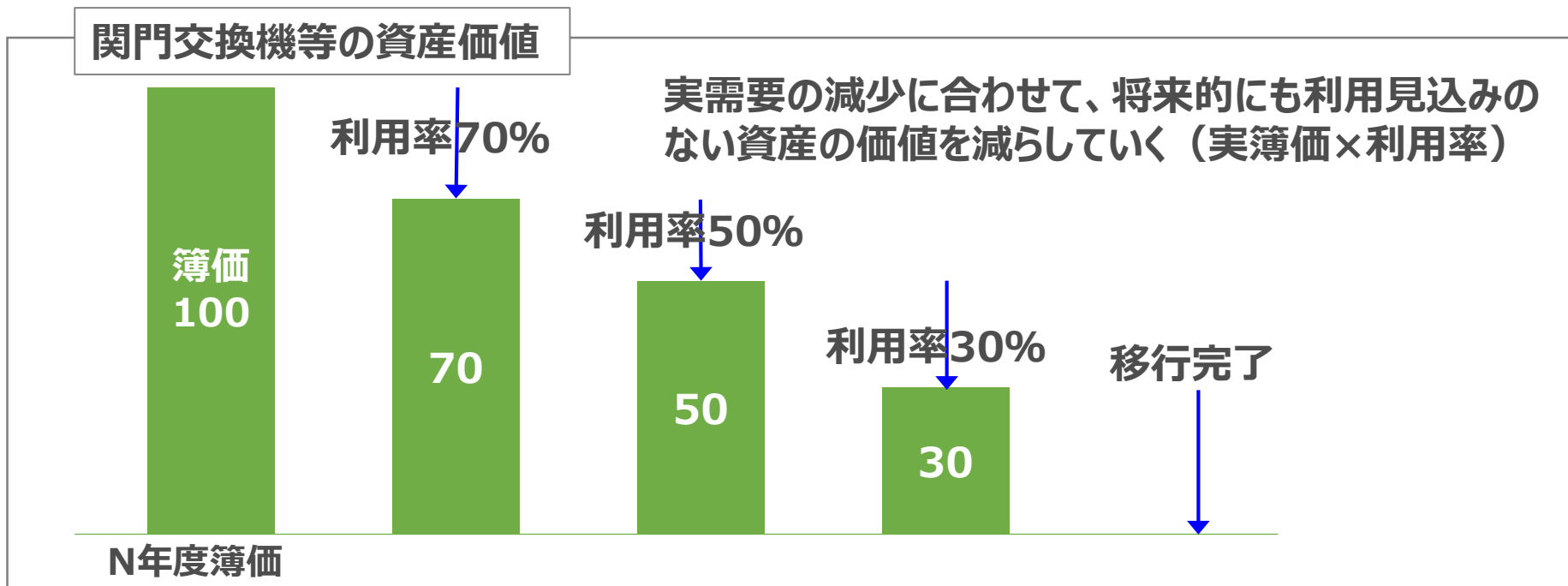
(イ)IP接続

(2) ③減設されていく設備に関する制度的な対応

関門交換機及び変換装置はIP移行過程において利用率が低下
ただし移行完了まで設備撤去・除却が出来ない課題あり

NTT東西殿が移行予測に基づくトラフィック比率等に応じ減損処理(※)
もしくは制度上接続料対象コストから除外する等の対応が必要

(※)メタル設備で実例あり (2019年、2020年度料金で実施)



EOF